

広報

2012

1/1

ひこね

特集

75周年を迎えて

～写真で振り返る

このまちの3/4世紀～

1月17日は . . . 9

「防災とボランティアの日」

彦根駅東土地区画整理事業 . . . 11

保留地を一般競争入札で売却します

差し押さえた土地を公売します . . . 13

市立病院職員を募集します . . . 15

図書館休館のお知らせ . . . 18

ご当地グルメ「ひこね丼」選手権 . . . 24

優秀賞3作品を紹介します

今回の「広報ひこね」は、1日号と15日号の
合併号です。1月15日号は発行しません。

市を訪れる人々には「来て良かった」「もう一度訪れたい」と感じていただけるようなまちづくりに取り組んでいきます。

今回は、皆さんと一緒に歩んだ彦根市の75年を写真とともに振り返ります。

※写真の一部は、シブヤ写真館提供

問い合わせ先 総務課 ☎ 30-6100、FAX22-1398

2月11日(土祝)、彦根市は市制施行75周年を迎えます。

この75年間に彦根市は、市民の皆さんのお力添えにより、湖東の中心都市として大きく発展してきました。

これからも「風格と魅力ある都市の創造」をコンセプトに、市民の皆さんに「住んでよかった」「今後も住み続けたい」と思っただけのような、そして、彦根

75周年を迎えて



～写真で振り返る
このまちの3/4世紀～

昭和12年2月11日市制施行 昭和30年代 高度経済成長始まる

① 昭和12年2月11日に彦根町・松原村・青波村・北青柳村・福満村・千本村の6町村が合併し彦根市が誕生しました。市制施行当時の人口は、3万9、335人。面積は25・08㎢でした。

② 市街地をパレードが練り歩き、市民全体で彦根市の誕生を祝いました。

③ 昭和17年に磯田村・南青柳村と、昭和25年には日夏村と、昭和27年には鳥居本村と合併しました。さらに、昭和31年には河瀬村・亀山村と、昭和32年には高宮町と合併しました。そして、昭和43年には稲枝町と合併し、現在の彦根市の姿となりました。

④ 昭和24年には、彦根城内で観光博覧会が開催されました。鐘の丸広場で開催された開会式の様子です。

⑤ 彦根ばやしは、昭和35年、「井伊直弼による日本開国百周年」を記念して作られました。

⑥ 昭和38年には、彦根市の名誉市民第1号の故舟橋聖一さんの原作で井伊直弼の生涯を描いた「花の生涯」が大河ドラマ第1作目として放映されました。舞台となった彦根城には全国から多くの観光客が訪れ、金亀児童公園内には「花の生涯」の記念碑も建てられました。

市民の声

皆さんにお聞きしました

将来の彦根市が
どんなまちになっていたら
いいですか

自然を大事にしながら、
活気あふれるまちに

山口 盛己さん、達也さん、
陽豊さん（野良田町）



3年半前に大阪から彦根に引っ越してきました。市立図書館や子どもセンターによく行きます。夏には魚釣りや水浴びをしに、芹川や宇曽川にも行きます。きれいな川がある今の自然を大事にしながら、駅周辺などがもっと活気あふれるようになるといいですね。

1

2

4

5

3

2

進む都市機能の整備
他都市との相互交流の始まり

①昭和40年代に入ると、彦根の玄関口である彦根駅の土地区画整理事業が始まりました。住みよいまち「彦根市」のまちづくりがさらに進み、発展と交流の時代を迎えます。

②昭和47年には、現在の鉄筋コンクリート5階建ての市役所庁舎が建てられました。

③歴史上縁が深い高松市との姉妹都市の提携および水戸市・佐野市との親善都市の提携を行いました。また、ミシガン州アナーバー市（アメリカ）との姉妹都市の提携を行い、国内外の相互交流が始まったのも昭和40年代からです。さらに、平成3年には湖南省湘潭市（中国）との友好都市の締結を行いました。

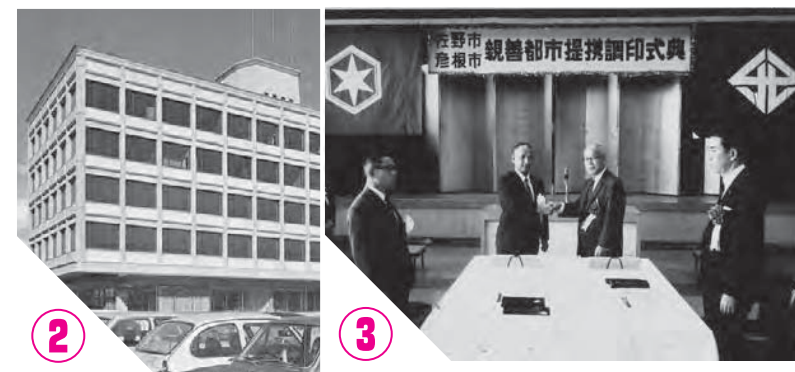
④昭和54年には、市立図書館が本町から現在の尾末町に移転しました。写真は、本町にあった頃の外観です。

⑤今では日本の夏のイベントとしてすっかり定着した「鳥人間コンテスト」が初めて彦根市の松原水泳場で開催されたのは、昭和55年です。

⑥昭和56年には滋賀県で国民体育大会「びわこ国体」が開催されました。彦根市でも水泳や軟式テニスなどの競技の会場となり、熱い戦いが繰り広げられました。



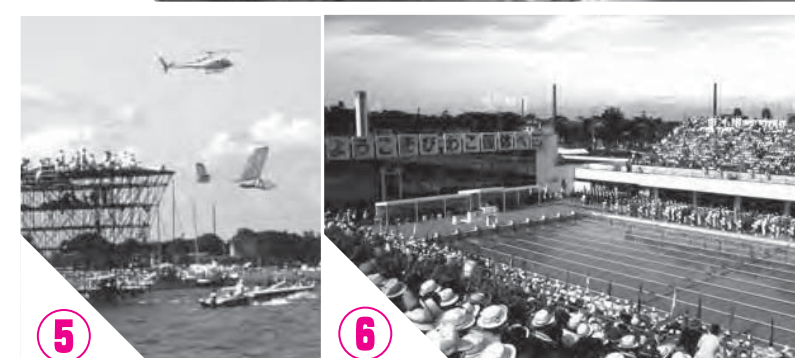
1



2



4



5



6

伝統的な建造物や
まちなみを残して欲しい柿本 百合香さん
(中央中学校3年生)

生まれたときから彦根に住んでいます。絵を描くことが好きです。写生大会の会場にもなる彦根城は見てると落ち着きます。特に春の桜が咲いている時期が好きで、家族でお花見に行きます。彦根城などの伝統的な建造物や城下町のまちなみを残して欲しいです。

歴史や文化をもっと
広げていきたい曾我 愛実さん
(彦根東高校2年生)

幼稚園のときに守山市から越してきました。高校の近くに彦根城などがあるので、歴史や日本的なものに興味を持つようになりました。天秤櫓で行われた甲冑展にも行きました。多彩な魅力を持つ彦根の歴史・文化を広める活動に東高生としても関わってみたいです。

成長・飛躍、協働・連携の新しい
時代、そして未来へ

①昭和62年には市制施行50周年記念式典を開催しました。

②同じく昭和62年に世界古城博覧会を開催し、国内外からたくさんの人をお迎えしました。

③平成5年から彦根城天守の「平成の大修理」が実施され、再び白亜の天守の姿が見えたのは、平成9年でした。

④平成19年には国宝・彦根城築城4

00年祭が開催されました。そのマスコットキャラクターとして誕生した「ひこにゃん」は現在彦根市のキャラクターとして大活躍しています。

⑤21世紀に入り、福祉・環境・教育・まちづくりなどの幅広い分野で、市民の皆さんが自主的に活動されるNPOやボランティア団体が、注目されるようになりました。

昨年に引き続き、市制75周年記念事業を行っています。
多くの皆さんとともに、彦根市を盛り上げていきましょう。

今も、市民の皆さんと行政が一体となり、まちづくりを進めています。

⑥平成21年には、彦根市と愛荘町・豊郷町・甲良町・多賀町が湖東圏域での人口定住を促進するため、「湖東定住自立圏形成協定」を締結しました。



1



2



4



5



江州音頭の普及活動をしています。滋賀県などの要請で海外に行ったり、多くの海外の人を家に迎えたりして、滋賀の伝統文化を紹介し国際交流をしています。江州音頭を多くの人に知っていただき、皆さんに元気を与えて、まちに笑顔が広がることを期待します。

滋賀の伝統文化を広げて
笑顔が広がるまちに山崎 美江子さん
(清崎町)史跡が多い鳥居本や稲枝を
盛り上げていきたい荒川 樹さん
(滋賀県立大学2年生)

ずっと彦根に住んでいます。中学生の頃から市のボランティアなどをしていましたが、地元の大学に入り、改めて彦根や地域に関心を持つようになりました。佐和山などに行く回数が増えました。史跡が多い鳥居本や稲枝をもっと盛り上げていきたいですね。

1月1日(日祝)～同31日(火)

「新年の寿ぎー松竹梅ー」

寒い時期に耐える「歳寒(さいかん)の三友(さんゆう)」という考えをルーツに、吉祥(きっしょう)の画題となった松竹梅。美術工芸品にあらわされた松竹梅のデザインを紹介し、新年を寿ぎます。



▲金梨地橘紋松竹梅時絵刀箱

ギャラリートーク
「新年の寿ぎー松竹梅ー」
1月7日(土) 14:00～15:00

解説:彦根城博物館学芸員
※事前申し込みは不要です。当日、直接展示室1にお集まりください。

テーマ展



ー 常設展示の名品ー

常設展示「「ほんもの」との出会い」では、譜代大名筆頭・井伊家に伝来した名宝を中心に80点あまりを展示しています。

1月1日(日祝)～同30日(月)

群馬野遊図 佐竹永海筆

緑野を舞台に描かれた多数の馬。それぞれの馬の描き分けに、作者の力量をうかがうことができます。



常設展の名品

1月の休館日はありません。
※1月31日(火)は展示替えのため、展示室を一部閉室しています。

ひこね市文化プラザ ☎26-8601・FAX26-8602

チケットのお申し込み、お問い合わせは
チケットセンター ☎27-5200 (9:00～19:00)
インターネットでも購入いただけます。 <http://bunpla.jp/>

★★★ 注目のイベント ★★★

1月13日(金) 19:00～ エコーホール

OEK♪ひこね Cool Japan Concert episode.4 「OEKメンバーによるニューイヤーコンサート」

OEK♪ひこね Cool Japan Concert 第4弾では、新年を寿ぐ名曲コンサートを開催します。第1部は OEK 弦楽器の調べをハイドン弦楽四重奏曲で、第2部はニューイヤーにふさわしいウィナーワルツ・ポルカ集をお楽しみください!



【指定】 一般3,500円、OEK会員2,900円、SP2,000円

2月2日(木)・同16日(木)・3月1日(木) 19:00～ メッセホール

ひこね市民大学講座 歴史手習塾 セミナー11 「危機を乗り越えた日本人 ～江戸時代に学ぶ日本人の叡智～」

セミナー 11-1 「幕政と藩政の災害対応」
セミナー 11-2 「京都・鴨川の水害と堤防の建設」
セミナー 11-3 「江戸時代の災害ボランティア」

【自由】 一般3,000円、SP1,800円(3講座分)

※SP…スチューデント・バスポート価格(登録無料の学生会員価格)
※WMT会員…ワールド・ミュージック・トリップ会員価格
※OEK会員…OEKサポーターズクラブ会員価格

2月25日(土) 16:00～ エコーホール

金亀亭第10回落語ライブ 「立川志らく 独演会」

記念すべき金亀亭第10回目の落語ライブには、落語界きっての才人、入門25周年を迎えた面白い古典落語の革命児「立川志らく」が登場。立川流四天王のうち、談志師匠の遺伝子をもっとも受け継いだ噺家(はなしか)による落語にご期待ください!

【指定】 一般3,500円、SP2,000円



3月3日(土) 14:00～ グランドホール2階ロビー

ワールド・ミュージック・トリップ特別企画ロビーコンサート 「～北欧の響き～カンテレコンサート」

フィンランドの伝統楽器カンテレ奏者「あらひろこ」による、北欧の美しい響きをお届けします。

【自由】 一般500円、WMT会員400円、中学生以下無料
【1月8日(日)発売】

3月20日(火祝) 14:00～ みずほ文化センター

みずほ文化センター公演 「松永鉄九郎長唄三味線ライブ」

長唄三味線方の「松永鉄九郎」による単独三味線ライブが実現!楽しいトークも冴えます!

【自由】 一般2,000円【1月8日(日)発売】

最新チケット発売情報

無料携帯メール会員募集!!

イベントにより、会員限定の特別価格情報を配信!
※右記のQRコードからご登録ください。



春を告げる「花の兄」

正月のめでたい雰囲気になに役買っている文様に松竹梅がありま。松竹梅は、正月以外にも婚礼や晴れの場における調度類にしばしば用いられる吉祥文様です。

この松・竹・梅のうち、松と竹は古来日本に自生していた植物ですが、梅は飛鳥時代から奈良時代までの間に中国から移植されたといわれています。中国では、冬の厳しい寒さの中、百花に先駆けて香り高く咲く梅の姿が、逆境に耐え忍ぶ清雅な営みと捉えられ、特



▶写真1 摺箔(すりほく) 浅葱地梅文様と七宝繫文様

に清廉潔白(せいれんけつぱく)を旨とする文人からは理想的な生き方を示す花として好まれました。また、その高潔な様から、竹、蘭、菊とともに四君子のひとつに数えられます。

日本に元来なかった梅ですが、伝来後は早くから愛でられたようです。飛鳥から奈良時代の歌集である『万葉集』に収録された和歌のうち、梅の花を詠んだものは10首余りで、花を詠む和歌の中では秋に次ぐ2番目の多さとなっています。その清楚な色や香が賞



▶写真2 同部分

美されるとともに、春を告げる縁起の良い花としても親しまれてきました。

その梅をデザイン化した文様は実に多彩です。ありのままに花や枝木を表した梅花文をはじめ、花弁が互いに重なりねじれた形を表した捻梅(ねじうめ)、花を裏から見た姿を文様とした裏梅(うらうめ)、さらに梅に鶯(うぐいす)といった組み合わせもあり、絵画や工芸品などの題材や彩りとして、しばしば用いられています。

ここで梅文様が施された作品を一つ見てみましょう。写真(1)の能装束は、地に清々しい浅葱色(あさぎいろ)の緞子(どんす)を用い、上部には、銀箔(ぎんぱく)で表された、まっすぐに伸びる梅の枝が立ち並び、それぞれの枝に花と蕾を添えています。この文様は、節を曲げずに伸びる梅の枝をデザイン化したもので、その直線的な姿が槍(やり)のように見えることから、槍梅文と呼ばれます。

本作にみる、枝と枝の間にぎっしりと埋め尽くされた愛らしい小さな梅花や蕾からは、夢誘う甘い香が漂ってきそうです。また、ひ

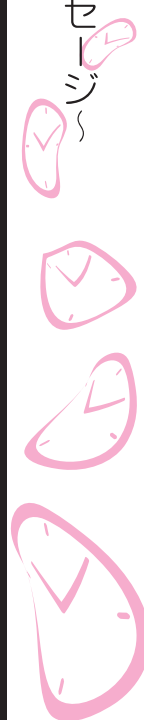
んやりとした印象の浅葱地に咲き乱れる銀色の梅は、まだ寒さや雪の残る春先に咲く様を思い表したものでしょうか。

この能装束は、浅葱色の地に梅や竹、栂(つばき)などの折枝と幾種類かの書体で表した寿の字を織り表し、さらに下半身にも銀箔による花菱入り七宝繫文を配すなど、吉祥の要素にあふれた一領となっています。

南北朝時代に刊行された連歌用語の注解書である『梵燈庵袖下集』では、よるすの草木の先に花開くことから、梅を「花の兄」と記します。寒さの厳しい日々が続く、「花の兄」が待ち遠しいところですが、今は春を告げる梅の文様を愛でることで、新春を寿ぐことといたしましょう。

(彦根城博物館学芸員 真野順之)

写真の資料は、テーマ展「新年の寿ぎー松竹梅ー」で1月1日(日祝)～同31日(火)まで(期間中無休)展示します。



消防だより



問い合わせ先 消防本部予防課 ☎ 22-0332番、FAX 22-9427番

平成24年出初式

恒例の彦根市消防出初式を行います。消防出初式は、消防にかかわる人たちの、年頭の決意表明の催しです。



▶平成23年出初式

彦根市消防職・団員総勢520人と、はしご車、救助工作車など消防車両32台、消防団バイク隊の16台が出場します。どうぞ、ご見学ください。

日時 1月7日(土) 午前10時30分
午後0時15分

場所 彦根城大手前公園(金亀町)
内容 分列行進、車両行進、彦根鷹はしご乗り演技、幼年消防クラブ員の防火演技、一斉放水など

問い合わせ先 消防本部予防課 ☎ 22-0337番、FAX 22-9427番

文化財を火災から守ろう 1月26日は 文化財防火デー

1月26日は、世界的な文化遺産である奈良の法隆寺金堂壁画が焼失した日(昭和24年)です。この日を中心に、貴重な国民的文化財産を火災・地震、そのほかの災害から守るため、文化財を守り、防火を心がける意識を地域ぐるみで高める運動をしています。

彦根には、彦根城をはじめ、多く

の文化財が各地域に残されています。長い歴史の中で先人たちが守ってきた貴重な文化財を火災から守り、後世に受け継いでいくために、次の事項を守りましょう。

《文化財を守る2つの約束》

①喫煙マナーを守り、近くでたき火などの火災の原因となることはやめましょう。

②文化財の周りに燃えやすい物を放置しないようにしましょう。

問い合わせ先 消防本部予防課 ☎ 22-0332番、FAX 22-9427番



▶平成23年の火災防衛訓練

～お知らせ～

甲種防火管理新規講習

日時 2月22日(木)・同23日(木)
9:00～16:00

場所 消防本部(西今町)

定員 72人(先着順、消防本部管内者を優先)

受講料 5,000円(テキスト代を含む)

申込期間 1月30日(月)～2月3日(金)
8:30～17:15

申込方法・問い合わせ先 消防本部予防課 ☎ 22-0332、FAX 22-9427

災害掲示板

平成23年1～11月末までの件数		平成22年中
火災件数	82件	67件
救急件数	4,976件	5,016件
救助件数	44件	50件

1月17日は

「防災とボランティアの日」

1月15日～21日は

「防災とボランティア週間」

平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災。被災地では、ボランティア活動や住民の自主的な防災活動がたいへん重要な役割を果たしました。

そこで、災害時におけるボランティア活動や、住民の自主的な防災活動の必要性を理解し、災害への備えの充実を図ることを目的として、1月17日を「防災とボランティアの日」、1月15日から同21日を「防災とボランティア週間」と定められました。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災でも、改めて防災やボランティアの大切さを感じました。この機会に、災害時の備えやボランティア活動について考えてみましょう。

防災展を開催します

過去の災害記録を



はじめ、家庭・地域での防災対策のポイントや防災グッズを紹介します。
きつと役立つ防災対策ポイントが見つかるはずです。
開催期間 1月12日(木)～同20日(金)
開催時間 月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分
開催場所 市役所1階ロビー
展示内容 東日本大震災などの写真パネル展示、防災用品の展示 など
問い合わせ先 危機管理室 ☎ 30-6150番、FAX 22-13398番

被災された人たちにとって 本当に必要な支援を

国際ソロプチミスト彦根
会長 北村妙子(たみこ)さん



国際ソロプチミスト彦根では、東日本大震災で被災した子どもたちのために何か手伝えることはないかと考え、彦根市が支援を行っている福島県富岡町を平成23年11月7日に訪問し、防寒衣や学童用品、義援金などを届けました。

東日本大震災では、全国各地から被災地に救援物資が届けられるとともに、多くのボランティアが駆けつけ、被災地支援に一役買っていました。その一方で、「現地のニーズが分からないまま大量の救援物資を送ることや、受入体制が整っていない中で現地にボランティアに駆けつけることは、控えていただきたい」とのお知らせもありました。

私たちは、被災地に過度の負担をかけないよう

富岡町は、福島第一原発の事故により、震災から9か月が経過した今でも、全住民が避難生活を余儀なくされ、苦労は計り知れないものだと感じ

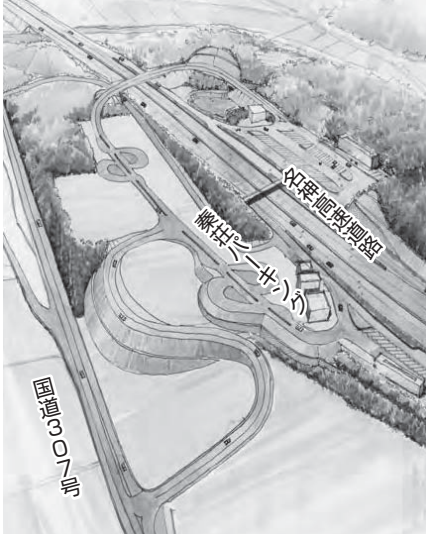
ています。その中で、皆さんとわずかな時間でも交流することもでき、一緒に笑顔になれる時間を共有させていただいたことに本当に感謝の気持ちでいっぱいです。
今回の訪問で、皆さんの笑顔に触れ、被災者の立場に立って、本当に必要とされている支援をするよう心がけることの重要性を改めて感じています。
災害から月日が経つにつれ、支援が薄れがちですが、大きな災害が発生した場合、長期的な支援が必要になることもあります。身近なところで募金をするだけでも、被災者の力になれることもあります。現地に行かなくてもできる支援も含め、今後、さまざまな形で応援し続けていけたらと思います。

湖東定住自立圏（彦根市と愛荘町・豊郷町・甲良町、多賀町との広域連携）の具体的な取り組み

湖東三山スマートインターチェンジ
アクセス道路の整備促進

湖東三山スマート
インターチェンジ

スマートインターチェンジは、サービスエリアなどから高速道路の本線にアクセス（接続）できるように設置されるインターチェンジ（以下IC）です。通行可能な車両を、ETCを搭載した車両に限定しているICです。湖東三山スマートICには、



湖東三山スマートインターチェンジのイメージ図

彦根ICから八日市ICのほぼ中間地点に位置する秦荘バードキングを活用し、国道307号にアクセスするものです。中日本高速道路㈱（NEXCO中日本）と滋賀県が平成25年度末を完成目標として工事を進めています。現在、滋賀県施工分は、国道307号から秦荘サービスエリアまでの取り付け部（上図手前のS字形状の部分）について、舗装を残し道路形態がほぼ完成しています。NEXCO施工分は、名神本線接続部の下り車線への本線跨道橋の下部工事に着手しています。

これまでの取組状況

滋賀県で平成22年度、アクセス道路のルートが検討され、3つのルート帯が選定されました。

ルート案については、滋賀県から圏域に意見照会があり、協議を行っています。来年度には滋賀県から一定の方針が決定されます。

圏域としては滋賀県と協議を重ね、アクセス道路事業の推進を図っていただくように要望していきます。

また、整備される県のアクセス道路にあわせ、今後の広域道路網の整備についても提案していきます。

バイコロジの促進

バイコロジとは、バイク（自転車）とエコロジ（生態学）の合成語で、自転車を利用することで大気汚染などの公害を防止しようとするアメリカの市民運動がはじまりです。

さまざまな利点を持つ自転車を活用することや、自転車を安全で快適に利用できる環境づくりを進めることで、自然豊かで人間味あふれる社会の構築を図ることがバイコロジ運動です。

圏域でも、安全で快適に利用できる自転車道の整備促進を図り、公共交通と連

携しながら環境にやさしい自転車の利用促進を図っています。

これまでの取組状況

▼バイコロジ推進イベントの実施

昨年、圏域内で実施されたイベントでブースを設け、自転車発電機の体験をしていただきました。ブースではそのほかに、バイコロジマップやサイクリングルートの展示、アンケートの実施などを行いました。

○7月 夏まつり（甲良町）
○10月 元氣フェスタ2011（彦根市）



元氣フェスタ2011での自転車発電機の体験コーナーで自転車をこぐ参加者

○10月 多賀ふるさと楽市（多賀町）
○10月 愛荘66かまと祭（愛荘町）

▼湖東圏域自転車ツーキニスト（通勤者）調査

圏域の自転車通勤者をモニタリング調査し、企業とも連携した実態調査を実施しています。また調査結果に基づき、交通事情、通勤体験談、自転車通勤の魅力や関連情報を掲載したPR冊子を3月中旬に作成する予定です。

▼バイコロジマップ更新版の発行

平成22年度に作成したバイコロジマップをもとに、実地走行による情報収集などを行っています。その内容を反映させた更新版を3月中旬に発行する予定です。



問い合わせ先 岡道路河川課
☎30・6122番、FAX 24・5211番

保育人材バンクに登録しませんか

保育人材バンクでは登録者を対象に、県内の保育施設で働きたい人に仕事を紹介しています。この人材バンクへの登録・相談会を開催します。保育士・保健師・看護師・栄養士・調理師のいずれかの免許を持っている人、現在就職を希望している人や将来就職を考えている人も、この機会に相談会に来てみませんか。

問い合わせ先 (社)滋賀県保育協議会 保育人材バンク ☎077・516・9090番、FAX 077・5021・2117番、Eメール：otoiawase@shiga-hoikukyo.jp



彦根市では、彦根駅東土地区画整理事業地内の保留地を一般競争入札で売却します。一般競争入札は、あらかじめ公表された予定価格以上で、最も高い価格をつけた個人、または法人に売却する方法です。一定の条件を満たせば、誰でも参加できます。

売却物件 左の表のとおり

売却物件

物件番号	保留地位置など		予定価格 (最低売却価格)	用途地域	入札日時
	街区	地積			
1	4街区	851.27 m ²	92,703,300 円	近隣商業地域および第1種住居地域	2月2日(休) 13:00
2	4街区	289.16 m ²	33,658,200 円	近隣商業地域および第1種住居地域	2月2日(休) 14:30
3	6街区	199.71 m ²	19,451,800 円	第一種住居地域	2月2日(休) 16:00

保留地とは、土地区画整理事業によつて新たに生み出した土地です。その売却収入は土地区画整理事業の財源の一部になります。また、保留地は換地処分公告の日の翌日まで登記簿が作成されません。しかし、彦根市で保留地権利登録台帳を作成して保管しますので、金融機関から融資を受けることも可能です。

登録・相談会

日時	場所
1月17日(火) 13:00~16:00	アル・プラザ近江八幡 (近江八幡市)
1月26日(木) 13:00~16:00	大学サテライト・プラザ 彦根(アル・プラザ彦根6階)
1月31日(火) 13:00~16:00	アル・プラザ和邇(わに) (大津市)

▶事前申込は不要です。
▶参加費、登録費は無料です。

彦根市青少年健全育成 フォーラムを開催します

日時 1月28日(土) 13:30～16:20
場所 ひこね市文化プラザ エコーホール
(野瀬町)

内容

▼作文、絵画・ポスター特選者 表彰

▼青少年活動顕彰 表彰

▼小・中学生作文 発表

「わたしのふるさと」
中学生広場「私の思い2011」

▼青少年活動顕彰 発表

▼講演

「子育て・子育てを 地域みんなの力で
“育ち”における基本的生活習慣の大切さ」
講師 橋本 源之助さん
(びわこ成蹊スポーツ大学 就職キャリア
アドバイザー、元滋賀大学教育学部教授、
前高島市教育委員会教育長)

▼その他

「わたしのふるさと」絵画、「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」絵画・ポスターの
入賞作品をエコーホール前で展示します。

問い合わせ先 園子ども青少年課
☎ 26-0994、FAX26-1768

わたしたちの「美しいひこね創造活動」

スクールガードで地域を守る

ボランティア彦富

私たちは、「できることをできる範囲で」をモットーに、スク
ールガードや毎月一回の高齢者サロン（愛称「地域の茶の間」、
町内清掃（年3回）などの活動を行っています。今回は、これ
らの活動の中からスクールガードについて紹介します。

ボランティア彦富は、平成18年3月に設立しました。スクールガ
ードの活動は、その半年前から「地域の子どもは地域で守る」を目
的に始めました。現在は小学校と連携して、36人の会員が毎週月曜
日と木曜日に交代で通学路に立ち、児童の下校を見守っています。

最初は恥ずかしがって、なかなか挨拶をしてくれなかった子ども
たちも、今では顔見知りになって元気に挨拶をしてくれます。私た
ちとおしゃべりをしていく子どもたちもいて、楽しみのひとつです。

会員の中には、当番以外の日でも、自転車に乗るときには「防犯
パトロール」のプレートやたすきをつけている人もいます。子ども
たちが、地域の大人が見守ってくれているという安心感の中で、の
びのびと育つことを願っています。

今後は地域通貨「彦」を使って、スク
ールガードのたすきやプレートを増や
し、気軽にできる防犯活動を地域に根付
かせていきたいと
考えています。

美しいひこね創造活動

1. まちの美観を保つ活動
2. 地域安全活動
3. 助け合い活動
4. 低炭素社会づくり活動
5. 健康増進活動

また、一人ひとりが無理のない範囲で、楽しみながらボランティア活動を
していきたいと思
います。



問い合わせ先 園まちづくり推進室 ☎30-6117、FAX22-1398
Eメール: machizukuri@ma.city.hikone.shiga.jp



※このコーナーに登場する団体・グループを募集しています。詳しくは、園まちづくり推進室までお問い合わせください。

清掃センターからの お知らせ

雨清掃センター

祝日などのごみ等収集の お知らせ

1月4日(水)は、「缶・金属
類、びん類」の収集はありま
せん。それ以外は通常どおり
収集します。

1月9日(月)は、通常どおり
収集を行います。ただし、清
掃センターへの直接搬入は
できません。

ごみ等の収集の日程につ
いては、各家庭にお配りして
います「ごみ等の収集力レン
ダー」で確認してください。

ごみ集積所を 新設・変更する場合は

皆さんが利用、管理してい
るごみ集積所について、集積
場所や集積箱を新設・変更・
廃止する場合は、必ず事前に
相談してください。収集開始
(変更日)の1週間前までに届
け出が必要です。

自治会で集積箱の新規設
置・更新をするときは、ごみ
集積所設置事業補助金交付制
度があります。詳しくは雨清
掃センターへお問い合わせく
ださい。

問い合わせ先

雨清掃センタ
ー ☎22・2734番、FAX
24・7787番

差し押さえた土地を 公売します

市 納 税 課

滋賀県が、県税の滞納処分
のため差し押さえた土地を、
入札によって売却(公売)しま
す。

公売日時 1月27日(金)

午後2時30分～同3時

場所 湖東合同庁舎1階1、
A会議室(元町)

公売土地情報

所在 彦根市日夏町字保良津

2828番101

※JR河瀬駅から道路距離で
約1・4km

Brasilへ ようこそ!



第28回 身近な多文化共生

日本で多文化共生という言葉を目にしていると思
い出したことがあります。

私の家では、日本語で話し、みそ汁とご飯は欠
かせないものでした。でも、時々、油でニンニク
と米を炒めて炊いたご飯や、フェジヨンという豆
でできたスープを食べることもありました。

そんな中、周りがクリスマス飾りをし、クリス
マスを楽しむのに対し、私の家では12月25日は
普通に過ごし、1月1日には、親戚の家をまわり、

そして、親戚を招いて、お正月を祝っていました。
そのお正月料理を味わうために、1月2日には
日系人ではない友人が家に来ていました。

その友人は、大学で知り合ったスペイン系ブラ
ジル人で、「家ではクリスマスは祝ったことがな
い。祝うのはお正月だけだよ」と私が話したとき
に、友人はきょとんとし、「一度どんなものを食
べるのか見たい」と言ったのが始まりでした。

それから毎年、その友人からは12月24日にク
リスマスプレゼントをもらい、私からはお正月の
ごちそうを食べてもらうことになったのです。

最初は、お寿司や甘く炊いた豆を不思議に感じ、
お餅のあんこをちょっと変わったチョコレートだ
と思っていた友人も、しだいに日本食も好きにな
ってくれました。これも、小さな多文化共生だっ
たのかと思います。

【彦根市国際交流員 平田エジナ】

傍聴してみませんか 彦根市障害者福祉推進会議・専門委員会

①彦根市障害者福祉推進会議

彦根市障害者計画「ひこね障害者まちづくりプラン」
の策定と進捗状況などについて審議します。

日時 1月26日(木) 午後1時30分～同3時30分

場所 障害者福祉センター 多目的室(平田町)

彦根市障害者福祉計画の策定と進捗状況などについて審
議します。

日時 1月18日(水) 午後1時30分～同3時30分

場所 福祉保健センター2階

②共通事項

▼傍聴方法等 事前申込は不要です。会議の開催日時に
お越しください。会場で受付簿に氏名、住所、年齢を
記載していただきます。

※傍聴席は10席程度。入場は先着順。

▼注意 議事などに対し、拍手などで賛否などを表明
しないでください。写真、ビデオなどの撮影や録音な
どをしないでください。

問い合わせ先 園障害福祉課 ☎27・9981番、FAX
26・1767番

お詫びと訂正 広報ひこね12月15日号12ページの「はーとふるメッセージ2010 特選作品紹介第6回」の記事で「堤
里奈」とあるのは、「堤 里菜」の誤りです。お詫びして訂正します。

薔薇づくり教室
(剪定講習会)

＜内容＞ 彦根周辺では、1月下旬～2月上旬が剪定に適した時期です。この時期に合わせ、庄堺公園のバラ園で、剪定の講習会を開催します。＜日時＞ 1月19日(木) 午後1時30分～同3時 ※荒天の場合は1月20日(金)に順延 ＜場所＞ 庄堺公園バラ園(開出今町)＜受講料＞ 無料 ＜持ち物＞ 剪定ハサミ、革手袋 ＜その他＞ 屋外での講習です。防寒着を着用してください。＜問い合わせ先＞ 園都市計画課 ☎30・6124番、FAX24・8517番

ポルトガル語教室(初級Ⅱ)

＜内容＞ 初心者向け講座(ポルトガル語教室初級Ⅱ)を受けた経験(同程度の基礎知識)がある人などを対象に、日常生活に使う会話を学びます。＜日時＞ 1月19日～3月8日(毎週木曜日・全8回)の午後7時～同8時30分 ＜場所＞ 市民会館2階会議室 ＜講師＞ 彦根市国際交流員 平田エジナ＜定員＞ 15人(先着順) ＜費用＞ 3,000円(教材費) ＜申込開始日＞ 1月4日(水) ＜申込・問い合わせ先＞ 園人権政策課 ☎30・6113番、FAX24・8577番

子育て講座
作ってあそぼう！

＜内容＞ 空き箱で鬼のお面を作って遊びましょう。＜日時＞ 1月20日(金) 午前10時～同11時30分、午後1時30分～同3時 ＜場所＞ 子どもセンター(日夏町) ＜対象＞ 〔午前〕0・1歳の子どもとその保護者、〔午後〕2・3歳の子どもとその保護者 ＜定員＞ 各15組(先着順) ＜受講料＞ 無料 ＜持ち物＞ はさみ、のり、ティッシュペーパーやお菓子の空き箱 ＜申込期間＞ 1月5日(木)～同13日(金) ＜申込方法＞ 電話か、子どもセンター窓口へ ＜申込・

問い合わせ先 園子ども未来室(子どもセンター内) ☎28・1580番、FAX28・3646番

彦根市日中友好協会
春節交流会

＜内容＞ 中国の旧正月(春節)を祝い、中国の人たちと一緒に中国の家庭料理を作って食事をしたり、アトラクションを楽しんだりして交流を深めます。＜日時＞ 1月29日(日) 午前10時～午後4時 ※料理の手伝いに参加できる人はエプロンを持って午前9時に集合してください。＜場所＞ 市民会館2階 ＜参加費＞ 2,000円 ※小学生～大学生500円、中国国籍の人は500円 ＜申込期間＞ 1月4日(水)～同21日(土) 日・月曜日・祝日は除く ＜申込方法＞ 電話で市民・国際交流サロン ☎22・1411番(内線608) ＜問い合わせ先＞ Eメール: onushi818@yahoo.co.jp (北村方)

ボランティアガイド
養成講座

＜趣旨＞ 彦根ボランティアガイ

市営住宅
入居者募集

募集住宅
一般向け

中藪団地(中藪町) 1戸
芹川団地(芹川町) 1戸
和田西団地(和田町) 1戸
稲枝西団地(稲枝町) 1戸
※芹川団地のみ単身入居可能
ひとり親世帯向け
岡町団地(岡町) 1戸
受付期間 2月1日(水)～同10日(金)
入居決定の時期 3月上旬頃
入居できる時期 3月中旬以降
申込書など書類の交付開始 1月25日(水)から同室で行います。

申込方法 本人または同居(同居予定を含む)の家族が、園住宅管理室(市役所1階)へ申込書を提出してください。申込の条件がありますので、詳しくはお問い合わせください。
問い合わせ先 園住宅管理室
☎30-6123、FAX22-1398

意見公募手続制度

ご意見をお待ちしています

①彦根市公民館の設置および管理に関する条例の一部改正(素案)

彦根市の公民館の管理運営は、「社会教育法」および「彦根市公民館の設置および管理に関する条例」に基づき行っています。

今回、地域主権を推進する一環として「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」が公布されました。この法律の中で社会教育法の一部改正が行われ、市の条例で公民館運営審議会の委員の委嘱の基準を定めることとなりました。

そこで、条例(素案)を公表し、素案に対する皆さんのご意見を募集します。

条例(素案)の公開場所 園教育委員会生涯学習課、情報公開コーナー(市役所1階、支所、各出張所、各地区公民館、彦根市ホームページ)

提出期限 1月16日(月)(必着)

②彦根城博物館の設置および管理に関する条例の一部改正(素案)

彦根城博物館の管理運営は、「博物館法」および「彦根城博物館の設置および管理に関する条例」に基づき行っています。

今回、地域主権を推進する一環として「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」が公布されました。この法律の中で、博物館法の一部改正が行われ、市の条例で博物館協議

会の委員の任命の基準を定めることとなりました。そこで、条例(素案)を公表し、素案に対する皆さんのご意見を募集します。

条例(素案)の公開場所 彦根城博物館、情報公開コーナー(市役所1階、支所、各出張所、彦根市ホームページ)

提出期限 1月16日(月)(必着)
提出方法 彦根城博物館に直接お持ちいただくか、郵送、ファックス、Eメールで提出してください。
提出・問い合わせ先 彦根城

博物館(T522-0061 金亀町1-1) ☎22・6100番、FAX22・6520番、Eメール: museum@mx.hikone.ed.jp

お寄せいただいたご意見などは、意見に対する彦根市の考え方とともに整理したうえで、彦根市ホームページなどで公表します。お寄せいただいたご意見に対して、個別に回答はしませんので、あらかじめご了承ください。

市立病院市民フォーラム

住みなれた地域で
安心して暮らすために
～震災に学ぶ その時わたしに出来ること～

①特別講演 「東日本大震災の経験～在宅介護を取り巻く現状～」

講師: 大網さおりさん(宮城県社会保険病院 皮膚・排泄ケア認定看護師)

②知っていて安心セミナー

講師: 北川智美(市立病院 皮膚・排泄ケア認定看護師)

日時 1月14日(土) 13:00～15:30

場所 市立病院医療情報センター 参加費 無料

申込 事前申込は不要です。

問い合わせ先 市立病院医療安全推進室 ☎22-6050、FAX26-0754

市職員を募集します

4月1日採用予定

職種・人員	受験資格	申込期間・試験日など
診療情報管理士 (1人)	昭和46年4月2日以降に生まれた人	申込期間 1月4日(水)～同31日(火)の8:30～17:15(土・日曜日、祝日は除く) 試験日 2月12日(日) 8:30～ 問い合わせ先 市立病院事務局職員課 ☎22-6050(内線3516)、FAX26-0754
医療ソーシャルワーカー (1人)		

ド協会は、訪れる皆さんに、郷土の歴史文化や自然風土をおもてなしの心で紹介し、彦根への理解と愛着を深めていただくため案内活動を行っています。この講座は、これからガイド活動してみたいと考えている人のために開きます。
＜日時＞ 2月4日～3月10日の毎週土曜日(全6回)の午後1時30分～同4時 ＜内容＞ ガイドに必要な知識の講義や彦根城などでの現地研修、現役ガイドの体験談など ＜受講料＞ 500円 ＜対象＞ 市内に在住で、ボランティアガイドに関心があり、原則として全ての講座に出席できる人 ＜定員＞ 10人(先着順) ＜申込期間＞ 1月10日(火)～同20日(金) ＜申込・問い合わせ先＞ 彦根市観光案内所(彦根駅前) ☎22・2954番、彦根観光協会 ☎23・0001番、FAX26・1919番





話題のひろば



市立病院 大規模災害訓練

平成23年11月26日、大規模災害が発生した時に、すみやかに傷病者を受け入れる体制を整え、治療などを行う訓練が市立病院で行われました。

訓練放送後、医師や看護師らは、本部やトリアージをするスペースやテントなどを設置しました。

正面玄関前のトリアージをするスペースでは、車で搬送されてきた傷病者役の人を、医師らがトリアージを行い、院内外に搬送された各治療エリアに搬送しました。

第13回議場コンサート

平成23年11月28日、市民に開かれた議会づくりへの取り組みの一環として、市議会による議場コンサートが実施されました。

今回の出演者は、女性3人ユニットの「ラダム・カミリア」で、ボーカルとピアノ2台のアンサンブルユニットによる演奏が行われました。

曲目は「バラ色の人生」、「新世界より」、「琵琶湖哀歌」、「琵琶湖周航の歌」、「見上げてごらん夜の星を」など計7曲。来場者は華麗な調べに聞き入っていました。



彦根城内に飾るしめ縄作りの仕上げ作業

平成23年12月7日、彦根城で毎年恒例のしめ縄作りの仕上げが行われました。

赤い法被姿の彦根城管理事務所の作業員10人により、重要文化財の天秤櫓に備え付ける城内最大のしめ縄が作られ、ひこにゃんもお手伝いをしました。

このしめ縄は長さ約6m、太さ約25cm、重さ約50kg。わらを編みこむときには、作業員が「よいしょー」などの掛け声を上げていました。



第60回記念 彦根市美術展覧会特別展

平成23年彦根市美術展覧会が第60回を迎えたことを記念して、12月9日～11日、特別展をひこね市文化プラザで開催しました。

特別展では、「ガンバルひこねの生徒たち」と題し、次世代の文化芸術活動を担う中学・高校生が日頃の創作活動で制作した作品を展示しました。

12月10日には、出展した生徒への参加賞贈呈式が行われました。



はーとふるメッセージ

2010

特選作品
紹介第7回

人けんについて

坂本 達郎さん
(城陽小学校4年)

人けんというのはみんなが幸せに生きるけんりだとひび先生からおしえてもらいました。ほんとうのことを言う人けんについて聞いたことはあるけど、すごくむずかしい事だと思っていました。

それに人が幸せに生きるということを考えたこともなかったし、ぼくは十分幸せだと思っていました。

ぼくは、この作文を書くときに、家に帰ってからお母さんに、「人けんって知ってる。」と聞いたら「知ってるよ。」と言ってぼくがびっくりする話をしてくれました。ぼくのお母さんはアメリカ人で、お母さんのお友達が日本に来た時差別をうけていやな思いをしたそうです。

一つ目は日本に来た時、何もしていないのに指の指もん

をとられたそうです。今はもうなくなっているそうですがその時はすごくきずついたそうです。

もう一つは、お母さんが結こんする前、アパートを借りようとした時、外国人だからかせませんと何回も言われたそうです。

ぼくはその話を聞いて、ずるいと思ってはらがたちました。

学校では、先生から、人の悪口を言ったり、人がいやがることをしてはいけないとならいましたが、大人になっても人のいやがることをしないという事は同じことだと思いました。

ぼくにも言われていやな事があります。

それは、ハーフと言われることです。なぜかという、ハーフは半分という意味だしぼくは日本で生まれたので日本人だからです。

でも、ぼくにハーフと言った人は多分悪い事を言ってい

るつもりはないと思います。自分が悪口じゃないと思ってもその言われた人にとってきずつく言葉になることもあると思います。

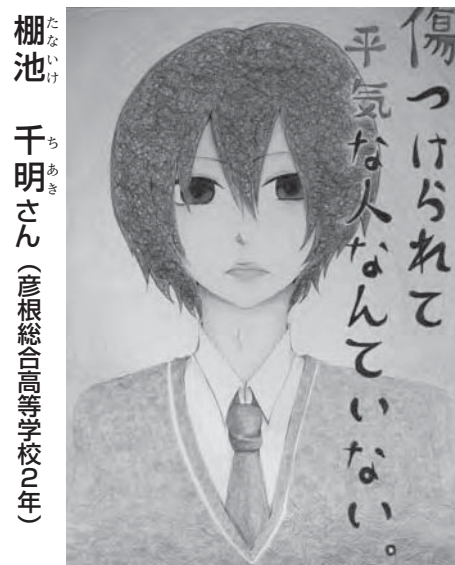
ぎやくにぼくも悪口を言ったつもりはなくても悪口になつてしまわないように気をつけたいです。

そして、人を幸せにすることは悪口を言わないことだけではなく、良い言葉を言うことをならいました。

ぼくは前の木曜日のおたにかい言葉かけをした時、がまん強い、やさしいという言葉を書いてもらいました。言ってくれた人にはやさしい気持ちになつて、同じように良い言葉を言つてあげようと思いました。

最初は、人けんの事をむずかしいと思っていましたが、ぼくにもすぐにできる身近なことだという事が分かりました。そして、しょう来どんな国の人たちにもやさしい言葉かけられるようになりたいです。

ポスター・一般の部



棚池 千明さん (彦根総合高等学校2年)

標語・一般の部

イジメの芽
あなたの勇気で
摘み取って

たがわ ひろと
田川 裕人さん
(近江高等学校1年)

作文の選評

具体的な筆者の経験、お母さんの経験として心情を表現しているのが説得力がある作品になっています。お母さんは様々な不合理なことにしっかりと向き合ってきたのでしうね。筆者の純粋な鋭い気づきに頭が下がりました。身近なことから行動に移して大きな力となることでしょう。

学年は応募時のものです

相 談

※特に記載のないとき、相談料は無料です。			
相 談 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
行政相談委員による 行 政 相 談	1月10日(火) 13:00～15:00	囲ま ち づ くり 推 進 室 ☎30-6117、FAX22-1398	国・県・市などに対する苦情や意見・要望に関する相談に応じます。※市内在住、在勤者に限定
ひ き こ も り 相 談	1月12日(木) 13:00～15:00	彦 根 保 健 所 ☎22-1770 FAX26-7540	おおむね16歳以上で、対人関係を持てなかったり、社会からひきこもりがちになって悩んでいる人や、その家族の相談に、精神科医師、保健師が応じます。(予約制)
こころの健康相談	1月20日(金) 14:00～15:30		心の健康に不安を持つ本人や家族から、困っていることや生活の様子などを聞き、必要に応じて医学的指導、医療機関や施設の紹介などをします。(予約制)
ア ル コ ー ル 相 談	1月26日(木) 14:00～17:00		アルコール依存症などの問題について、本人や家族の相談に精神科医師、保健師が応じます。(予約制)
行政書士無料相談会 相 続 ・ 許 認 可 相 談	1月13日(金) 13:00～15:00	囲ま ち づ くり 推 進 室 ☎30-6117、FAX22-1398	許認可・相続に関する手続き(遺言書の作成、遺産分割に関することなど)の相談に応じます。※市内在住、在勤者に限定
若 年 者 就 労 相 談	1月13日(金)・同27日(金) 13:00～15:30	ひ こ ね 燦 ぱ れ す ☎26-7272 FAX26-7377	キャリアコンサルタントによる就職相談。適性検査・面接指導をはじめ、職種や職業紹介まで個別指導します。自信を回復して就職に取り組み、自立した生活を目指します。
生 活 相 談	1月17日(火) 13:00～17:00	相 談 室 (市役所1階)	公営住宅、貸付制度、生活保護など、生活に関する相談に応じます。ポルトガル語、スペイン語、中国語でも相談に応じます。滋賀県求職者総合支援センター☎077-521-5421
人権なんでも相談	1月18日(火)・2月1日(火) 13:00～15:00	相 談 室 (市役所1階)	いじめ、あらゆる差別など、人権に関する相談に応じます。 围人権政策課☎30-6115、FAX24-8577
理 学 療 法 士 相 談	1月18日(火) 13:15～	围 障害者福祉センター (平 田 町) ☎26-1767 (FAX共用)	市内在住で、障害者手帳を持っている人や家族から、リハビリの相談に応じます。電話による予約制(先着6人)
障 害 者 相 談	1月18日(火) 13:30～15:30	围 障害者福祉センター (平 田 町)	滋賀県身体障害者・知的障害者相談員による、障害のある人の自立や社会参加などに関する相談に応じます。 围障害福祉課☎27-9981、FAX26-1767
行政なんでも相談所	1月19日(木) 13:00～16:00 (受付時間 12:30～15:00)	大学サテライト・プラザ彦根 (アル・プラザ彦根6階)	相続、登記、遺言書の書き方の相談や、社会福祉、道路交通、河川管理などの国・県・市の行政全般について、苦情・要望などのある人は、気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は守られます。 総務省滋賀行政評価事務所☎077-523-1100
登 記 相 談 表 示 登 記	1月20日(金) 13:00～16:00	囲ま ち づ くり 推 進 室 ☎30-6117、FAX22-1398	相続・売買登記、土地の分筆・合筆、建物登記などの相談に応じます。電話による予約制(受付は、1月11日(火)8:30から先着6人)※市内在住、在勤者に限定
滋賀弁護士会 法 律 相 談	1月27日(金) 13:00～16:00	囲ま ち づ くり 推 進 室 ☎30-6117、FAX22-1398	電話による予約制(受付は1月18日(火)8:30から先着6人) 相談料：1回(30分) 5,250円(相談日にお支払いください) ※市内在住、在勤者に限定
日 曜 納 税 相 談	1月29日(日) 10:00～16:00	围 納 税 課 ☎30-6109	毎月1回、日曜納税相談窓口を設けて、市税の納付についての相談に応じます。
労 働 法 律 相 談	2月3日(金) 18:30～20:00	ひ こ ね 燦 ぱ れ す ☎26-7272 FAX26-7377	職場における悩み事、仕事上困難な問題について、弁護士が相談に応じます。電話による予約制(受付は、1月18日(火)9:00から先着3人 ※月曜日は休館日。
司法書士 無 料 法 律 相 談	毎週木曜日 17:30～20:30	ひ こ ね 燦 ぱ れ す (小泉町)	サラ金、クレジット、少額裁判などの法律相談に応じます。 (3週間前から予約受付) 1人45分 司法書士総合相談センター彦根☎077-527-5576
よ ろ ず 相 談	毎週水・金曜日(祝日は除く) 13:00～16:00	福 祉 保 健 セ ン タ ー 別 館 2 階 相 談 室	仕事や家族、地域のことなど、困りごとよろず相談に応じます。 彦根市社会福祉協議会☎22-2821、FAX22-2841
男女共同参画ウィズ相談室 総 合 相 談	毎週水・木・金曜日 13:00～16:00	围 男女共同参画センター「ウィズ」 (福祉保健センター前) 相談専用ダイヤル ☎21-5757	心の悩み、夫婦・家族関係、職場の人間関係(セクハラなど)、子どもに関することなど、さまざまな相談に応じます。
子どもと親の悩みの 相 談 電 話	毎週月・水曜日(祝日は除く) 14:00～17:00	围 教 育 研 究 所 ☎23-7867	悩みを抱える子どもからの相談、子育てで悩んでいる保護者や家族からの相談に応じます。(電話相談)
子ども・家庭相談	毎週月～金曜日(祝日は除く) 8:30～17:15	围 家 庭 児 童 相 談 室 ☎23-7838 FAX26-1768	子どものことをはじめとする家庭内の悩み(育児不安、児童虐待、ドメスティック・バイオレンスなど)について、相談に応じます。
消 費 生 活 相 談	毎週月～金曜日(祝日は除く) 9:15～12:00 13:00～16:00	围 生 活 環 境 課 消費生活相談窓口 ☎30-6144	多重債務問題や架空請求への対処、悪質商法の被害、クーリング・オフの方法など、消費生活や契約のトラブルに関する相談に応じます。
多 言 語 電 話 相 談	毎週水・木・金曜日 (祝日は除く) 10:00～12:30 13:30～16:00	☎27-2400 (相談専用電話)	市役所などでの手続き、生活の中で困ったことなどの相談に、3つの言語で応じます。 水曜日=英語、木曜日=ポルトガル語、金曜日=中国語

催し物

※特に記載のないときは無料です。			
行 事 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
第 3 0 回 鴨 の 里 盆 梅 展 ・ 蘭 展	1月10日(火)～ 3月11日(日) 9:30～17:00	グリーンパーク山東 (米原市池下) ☎0749-55-3751	内 容：愛好家が育てあげた300鉢の盆梅の中から約120鉢の盆梅を展示します。また華麗で優雅な蘭を展示・即売します。テレビや自転車などがあたる抽選会もあります。 入場料：大人400円、中高生200円、小学生以下無料
家族のつどい 特別編 「ほっこり・らぶ」	1月10日(火) 13:30～15:30	福祉保健センター2階 第 2 集 団 指 導 室	内 容：若年性認知症の家族を抱える介護者が、悩み相談や情報交換を行います。気軽にご参加ください。 围介護福祉課☎23-9660、FAX26-1768
家族のつどい 「ほ っ こ り」	1月10日(火) 13:30～15:30	福祉保健センター2階 第 1 集 団 指 導 室	内 容：認知症などの家族を抱える介護者が、介護の情報交換などをする会です。気軽にご参加ください。 围介護福祉課☎23-9660、FAX26-1768
彦 根 朝 市	1月15日(日) 7:00～8:00	いろは松駐 車 場	販売品：新鮮な季節の野菜、卵、漬物など 販売者：彦根朝市組合 围農林水産課☎30-6118、FAX24-9676
ひこね市民活動センター 情 報 交 換 会	1月15日(日) ①18:00～19:00 ②19:00～21:00	ひこね市民活動センター (金 亀 町) ☎24-4461	内 容：①NPO、ボランティアに興味がある人への活動団体の紹介 ②さまざまな分野でNPO、ボランティアの活動をしている人の情報交換・交流会 参加費：300円と一品持ち寄り(食べ物、飲み物)
精神障害者家族会 「集 ま ろ う 会」	1月17日(火) 11:00～16:00	障害者福祉センター 多 目 的 室	内 容：精神障害者の家族同士が集まり、情報交換や学習を行っています。今回は昼食を食べながら話しましょう。参加費：昼食代として1,000円程度。参加希望者は1月11日(火)までに 围障害福祉課☎27-9981、FAX26-1767へ
県 立 盲 学 校 入 学 志 願 者 説 明 会	1月18日(火) 13:30～	県 立 盲 学 校 (西 今 町) ☎22-2321 FAX26-3686	内 容：盲学校専攻科(マッサージ師養成課程)の入学を希望する人を対象にした入学説明会です。入学できる対象などがあり、事前に相談が必要です。
ひこね元気計画21 ウォーキング歩き隊	1月21日(土) 13:30～15:00	金 城 小 学 校 区 周 辺 (中地区公民館前集合)	内 容：のどかな田園風景を楽しめるコースです。 ひこね元気計画21実行委員会事務局(围健康推進課内) ☎24-0816、FAX24-5870
ねっと湖東 新 春 講 演 会	1月21日(土) 14:00～15:30	ハーティセンター秦荘 (愛荘町我孫子)	テーマ：どうなる今後の日本の政治経済。定員：先着300人 講 師：岩田公雄さん(読売テレビ報道局特別解説委員) 稲枝商工会☎43-2201、FAX43-6338
冬だ！釣りだ！ 外来魚駆除釣り大会	1月28日(土) 10:00～13:00 (荒 天 中 止)	彦 根 旧 港 湾 (受 付 場 所： 県立彦根総合運動 場 駐 車 場)	内 容：釣った外来魚を琵琶湖に戻さないなどの「琵琶湖ルール」を広めるための大会。釣り竿を貸し出すほか、駆除に協力いただいた先着200人に4色ボールペンをプレゼント。 参加費：100円(えさ代として)。事前申込不要。 围琵琶湖レジャー対策室☎077-528-3485、FAX077-528-4847
湖東・湖北地域障害 者 就 職 面 接 会	2月3日(金) 13:30～15:30	ビバシティ彦根 2階 ビバシティホール (竹 ヶ 鼻 町)	内 容：障害のある人を対象とした就職面接会。事業所の担当者から説明を聞くなどの面談をすることができます。 ハローワーク彦根☎22-2500、FAX26-5186
楽しいおはなしの つ ど い	2月4日(土) 14:00～	市 立 図 書 館 ☎22-0649 FAX26-0300	内 容：絵本の読み聞かせ、かけ図、パネルシアター ほかにひこね児童図書研究グループ
び わ 湖 一 斉 水 鳥 観 察 会	2月5日(日) 9:00～12:00	犬 上 川 河 口 (県立大学北側駐車場) に8:50までに集合 (※ 小 雨 決 行)	内 容：水鳥が生息する湿地の保護意識を高めるための観察会 持ち物：筆記用具、暖かい服装、持っていれば双眼鏡、図鑑など 围生活環境課☎30-6116、FAX27-0395

図書館休館のお知らせ

特別整理期間 2月6日(月)～2月15日(水)

市立図書館では、毎年「特別整理期間」を設けて図書資料の点検整理を行っています。
今年も、2月6日(月)～同15日(水)の期間中休館します。皆さんにご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。なお、期間中に本を返却される場合は、図書館玄関のブックポストに入れてください。

※特別整理期間中も、動く図書館「たちばな号」は運行します。
問い合わせ先 市立図書館 ☎22-0649、FAX26-0300





健康だより

赤ちゃんサロン

☆母子健康手帳をお持ちください。

日時 2月7日(火)
9:45～11:30
(受付9:30～)

場所 福祉保健センター1階
対象 2～3か月児とその保護者
内容 子育てに関する情報交換や、友だちづくり

すくすく相談

☆母子健康手帳をお持ちください。

●身体計測 (9:30～11:00)
場所 福祉保健センター別館2階
2月2日(木)
対象 4か月～1歳未満児
※離乳食の状況にあわせて、
栄養士がグループごとに、
20分間程度、質問にお答えします。

9:50～ 1回食・開始前の児
10:15～ 2回食
10:40～ 3回食

2月9日(木)
対象 1歳以上の児
※絵本の開き読みもあります。

2月23日(木)
対象 4か月未満の児
※全乳幼児対象の個別相談も行います。

●身体計測・個別相談
(9:30～11:00)
2月22日(水) 稲枝地区公民館
2月28日(火) 人権・福祉交流会館
(WAっとねす春日)

離乳食教室

～1日2回食に進みましょう～
☆母子健康手帳をお持ちください。

日時 2月16日(木)
9:45～11:30
(受付9:30～)

場所 福祉保健センター1階
対象 7～8か月児とその保護者

2月の乳幼児健康診査

※対象児の生年月日をご確認のうえ、お越しください。
※該当月に来られない場合は、ご連絡ください。

場所 福祉保健センター別館2階
受付時間 13:00～14:00

健診名	実施日	対 象
4か月児	14日(火)	平成23年 9月16日～ 9月28日
	21日(火)	平成23年 9月29日～10月15日
10か月児	8日(火)	平成23年 3月16日～ 3月29日
	15日(火)	平成23年 3月30日～ 4月15日

場所 福祉保健センター1階
受付時間 13:00～14:00

1歳6か月児	10日(金)	平成22年 7月16日～ 8月 1日
	17日(金)	平成22年 8月 2日～ 8月15日
2歳6か月児	9日(木)	平成21年 7月16日～ 7月30日
	16日(木)	平成21年 7月31日～ 8月15日
3歳6か月児	13日(月)	平成20年 7月16日～ 8月 1日
	20日(月)	平成20年 8月 2日～ 8月15日

対 象 主に亀山・稲枝地区の児
場 所 南老人福祉センター(稲枝支所の北隣・田原町)
受付時間 13:30～14:00

4か月児	22日(火)	平成23年 9月23日～10月28日
10か月児	22日(火)	平成23年 3月16日～ 4月15日

※4か月児健診以外は、個人通知はありません。「すくすく手帳」で内容・持ち物をご確認ください。

※1歳6か月児健診は仕上げみがき用歯ブラシ、2歳6か月児健診は歯ブラシとコップをお持ちください。



※3歳6か月児健診では検尿があります。朝一番の尿を、きれいに洗ったビンなどに入れてお持ちください。

ハローベビー教室

●第1コース
(妊娠中の生活や食事の話、妊婦体操)

日時 2月6日(月) 13:30～15:30 (受付13:15～)

場所 福祉保健センター別館2階

対象 妊娠16～27週の人

持ち物 母子健康手帳

※申込は不要です。動きやすい服装で参加してください。

●第3コース
(歯科健診と歯みがき教室・赤ちゃんの歯について)

日時 2月23日(木) 13:30～15:30 (受付13:15～)

場所 福祉保健センター1階

対象 妊娠16週以降の人

定員 25人(先着順)

申込期間 2月1日(火)～同17日(金)

申込方法 団健康推進課へ。QRコード対応の携帯電話を使って申し込むこともできます。

持ち物 歯ブラシ、コップ、手鏡、母子健康手帳

パパママ学級

赤ちゃんのお世話(お風呂、おむつ交換、だっこの仕方)や妊婦体験ができます。

これからの出産や育児について、夫婦で学んでみませんか。

日時 2月11日(土祝) 10:00～12:00 (受付9:45～)

場所 福祉保健センター別館2階

対象 市内に住民登録のある妊娠28週以降の夫婦

定員 18組(申込者多数の場合は、予定日が近い人、第1子の人を優先します)

持ち物 母子健康手帳・父子健康手帳

その他 託児はありません。

申込期間 1月16日(月)～同27日(金)

申込方法 団健康推進課へ。QRコード対応の携帯電話を使って申し込むこともできます。

▶パパママ学級の申し込みQRコード



だちはな号巡回予定

彦根市立図書館
☎22-0649 FAX26-0300

※駐車場での駐車時間は、1か所あたり30～40分間です。

1月

17日(火)	清崎町浄宗寺 亀山ニュータウン 日夏ニュータウン第2期集会所前	13:30 14:20 15:10
18日(火)	開出今菅原神社 蔵の町団地中央 開出今第2団地(市立病院前)	13:20 14:10 15:00
19日(火)	平田町大沢高岸B公園 西今町松田団地 西今町伊庭団地 若葉小学校東門	11:00 13:20 14:10 15:00
20日(金)	稲里町公民館 稲枝地区公民館前 稲枝駅前	13:30 14:20 15:10
24日(火)	千鳥ヶ丘会館横 岡町東光寺前 平田町明照寺前	13:15 14:00 14:50
25日(火)	大藪町農業倉庫 下後三条説教場 中藪一丁目白山神社	13:20 14:10 15:00
27日(金)	新海町公民館 田附町公民館 本庄町公民館	13:30 14:20 15:10
31日(火)	普光寺町(東ノ辻広場) 彦富町公民館 金沢町公民館 港屋駐車場東	11:00 13:10 14:00 14:50

2月

1日(火)	宮田町山田神社 JA東びわこ鳥居本支店駐車場 鳥居本町高根団地 小野こまち会館	11:00 13:20 14:10 15:00
2日(木)	太平団地 東山会館 湖上平団地堤医院前	13:20 14:10 15:00
3日(金)	葛籠町公民館 高宮地域文化センター BSアパート2号棟	13:30 14:20 15:10
7日(火)	清崎町ばんば JA東びわこ本店前駐車場 河瀬地区公民館	13:20 14:10 15:00
8日(火)	多景保育園横 長曽根町・エクセレントヒルズ彦根 彦根ニュータウン中央部	13:20 14:10 15:00
9日(木)	榆公民館 亀山出張所 人権・福祉交流会館(WAっとねす春日)	13:30 14:20 15:10
10日(金)	鳥居本地区公民館 小泉町百貨卸センター駐車場(東側) 東沼波町秋葉神社 旭森地区公民館	11:00 13:20 14:10 15:00
14日(火)	JA東びわこ種子センター 滋賀観光バス彦根営業所 ローソン彦根外町店駐車場	13:20 14:10 15:00

図書館休館日 1月16日(月)、23日(月)、26日(木)、
(1月後半～2月前半) 30日(月)、2月6日(月)～15日(火)

し尿収集予定

彦根市事業公社
☎23-4135 FAX23-4134

※臨時の収集は、早めにお申し込みください。
(臨時の収集は、原則として毎週火・金曜日に実施します。)

※収集の状況によって、収集日は3日程度前後することがありますが、ご了承ください。

1月

16日(月)	鳥居本地区、大堀、日夏、太堂、千尋、稲枝(西)、肥田(西肥田を除く)、上稲葉、下稲葉、本庄、普光寺、薩摩、金沢(金沢団地)
17日(火)	鳥居本地区、東沼波、日夏、大堀、榆、安食中、稲枝(東)、稲部(稲部東)、肥田(西肥田)、甲崎、野良田、新海、南三ツ谷
18日(火)	鳥居本地区、日夏、西沼波(本郷、住宅)、河瀬地区、稲部(稲部)、柳川、上西川、下西川、稲里、彦富(笹田団地)、稲部(稲部南)、肥田(西肥田)
19日(木)	鳥居本地区、錦(第2・3部)、河原一丁目、河原二丁目、河原三丁目
20日(金)	鳥居本地区、高宮地区
23日(月)	鳥居本地区、高宮地区、河瀬地区
24日(火)	古沢、松原(四ツ川を除く)、高宮地区、河瀬地区
25日(火)	高宮地区、河瀬地区
26日(木)	高宮地区、河瀬地区
27日(金)	高宮地区、河瀬地区
30日(月)	河瀬地区
31日(火)	河瀬地区

2月

1日(火)	野田山、正法寺、地藏、本町一丁目、本町二丁目、本町三丁目、銀座、中央(第1・4部)、芹橋一丁目、芹橋二丁目(河原二丁目一部を含む)、幸、松原一丁目、松原二丁目、松原(四ツ川)、西今、西今(松田団地)、平田(大沢)、三津
2日(木)	野田山、正法寺、地藏、外、里根、幸、安清、芹、野瀬、西今、西今(伊庭団地)、海瀬、三津屋
3日(金)	里根、外、幸、城町一丁目、栄町一丁目、池州、八坂北、開出今団地(第1・3部)、八坂、須越、西今、宇尾
6日(月)	小泉(開出)、山之脇、芹川(南、大仏、千鳥ヶ丘)、大藪、竹ヶ鼻、開出今蔵の町団地、八坂東団地、宇尾
7日(火)	芹川(北、千鳥ヶ丘)、地藏(湖上平団地)、原(原西団地)、開出今、後三条(下)、宇尾、清崎(西、清崎団地)
8日(火)	京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、錦(第1部)、大東、大橋、元岡、沼波、正法寺(太平団地)、西沼波(東部)、立花、中央(第2・3部)、中藪一丁目、開出今、竹ヶ鼻、宇尾、賀田山(大山、小山、茂賀、小田部)
9日(木)	元、船、旭、金亀、尾末、中藪、京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、城町二丁目、栄町二丁目、馬場一丁目、馬場二丁目、長曽根、正法寺(太平団地)、開出今、清崎(東、西)、彦富(笹田団地を除く)、金沢(林、中下、長江)
10日(金)	和田、佐和、小泉、戸賀、長曽根南、平田(西、北)、開出今、甘呂、彦富(笹田団地を除く)

▶ハローベビー教室
申し込みQRコード





健康推進課
(平田町・福祉保健センター1階)
☎24-0816
FAX24-5870
電話番号は、おかけ間違いのないようにご注意ください。

健康だより



渡
優
衣
ちゃん
(松原一丁目)



成
田
杏
瑚
ちゃん
(西今町)



北
方
歌
莉
奈
ちゃん
(大敷町)



ひこね元気計画21
マスコットキャラクター
“コンキー 君”

ひこね元気計画21
推進中!

予防接種

－BCG接種－	
対象 接種当日3か月以上6か月未満児	
日程・対象	
実施日	対 象
2月14日(火)	・平成23年10月31日～11月14日の出生児 ・上記以前の6か月未満児で未接種児
2月29日(水)	・平成23年11月15日～同29日の出生児 ・上記以前の6か月未満児で未接種児

受付時間 13:10～14:10
場所 福祉保健センター 1階

持ち物 母子健康手帳、予診票
 ※定期BCG予防接種は、原則として、3か月以上6か月未満児が対象です。6か月以上で定期BCG予防接種が受けられなかった人は、任意接種（有料）になりますのでご注意ください。
 ただし、基礎疾患があり、主治医から、生後6か月までに集団接種ができにくいと言われている人は、早めに囲健康推進課にご相談ください。
 ※平成23年11月生まれのお子さんには、1月上旬頃に、「予防接種のつづり」「すくすく手帳（乳幼児健診のつづり）」をお届けします。

成人の健康

献 血	
－成分献血－	
成分献血は、血しょうや血小板といった特定の成分だけを採取し、体内で回復に時間のかかる赤血球は再び体内に戻す方法です。そのため体への負担が軽く、多くの血しょうや血小板を献血していただくことができます。	
日時 2月6日(月) 10:00、11:00、13:00、14:00、15:00（各4人ずつ）	
場所 福祉保健センター	
※予約制です。1月27日(金)までに囲健康推進課に申し込んでください。 ※40歳以上の人は、成分献血の経験があり、1年以内に心電図検査を受けていることが必要です。	

健康だより

けんこう相談

●保健師による相談
(9:30～11:00)
2月10日(金) 福祉保健センター1階
2月22日(水) 稲枝地区公民館
2月28日(火) 人権・福祉交流会館(WAっとねす春日)

※上記以外にも、電話での相談も行っています。

栄 養 相 談

～家族のための食生活アドバイス～
 家族が病気で通院している、体型を気にしているなど、家族のために食生活を見直してみませんか。
日時 2月13日(月)
 9:00～、10:20～
 〈予約制、各1人〉
場所 福祉保健センター 1階
 ※上記のテーマ・日時以外でも、さまざまな相談を受け付けています。

らくらく禁煙相談

日時 2月8日(水)
 9:00～、10:00～、11:00～
場所 福祉保健センター 1階
定員 6人（予約制）
内容
 ●たばこの検査
 ・肺の汚れ度チェック
 （呼気中の一酸化炭素の濃度測定）
 ・たばこの依存度チェック
 （尿中ニコチン濃度検査）
 ●たばこの上手なやめ方のアドバイス

医 療 機 関 で の が ん 検 診		平成23年度から子宮頸がん検診の受け方が変更になっています
－乳がん－		－子宮頸がん－
対象 市内に住民登録のある 40歳 以上の女性（乳がん検診は2年に1回の受診です。平成22年4月1日以降に彦根市の集団検診を含めて、乳がん検診を受けた人は今年度は受診できません） 実施期限 3月30日(金) 受付期限 3月9日(金) 検診料／検診項目 検診当日40～49歳：2,000円／問診、マンモグラフィ（2方向）、視診、触診 検診当日50歳以上：1,500円／問診、マンモグラフィ（1方向）、視診、触診		対象 市内に住民登録のある 20歳 以上の女性（子宮頸がん検診は2年に1回の受診です。平成22年4月1日以降に彦根市の集団検診を含めて、子宮頸がん検診を受けた人は今年度は受診できません） 実施期限 3月31日(土) 検診料 1,600円 受診方法 子宮頸がん検診は県内の産婦人科医療機関で受診できます。受診する人は、検診料を持って、直接医療機関で受診してください。予約が必要な医療機関もあります。詳しくは各医療機関にお問い合わせください。
実施医療機関		検診日時
彦根市立病院（八坂町） ☎22-6058		月～金曜日 8:30
友仁山崎病院（竹ヶ鼻町） ☎23-1800		水曜日 14:00
豊郷病院（犬上郡豊郷町） ☎35-3001		火・木・金曜日 9:00
※事前に予約が必要です。		

＜ 広 告 欄 ＞

クレジット・サラ金・過払請求
借金のお悩み
解決します

こんなことで悩んでいませんか？

- ・誰にも相談できず夜も眠れない
- ・借金が不安で仕事も手につかない
- ・返しても返しても少しも借金が減らない
- ・完済しているのもあるんだけど借金を整理してもらう一度出直したい

勇気を出してご相談ください!!

(相談無料) (秘密厳守) (分割払可能)

あい湖司法書士事務所

通話料 0120-001-694
無料

大津市京町3丁目3-1 A&M・OTSUビル2F
(京町3丁目交差点角 JR大津駅徒歩3分)

司法書士/飛渡あい子 司法書士/飛渡 貴之
TEL077-527-0023



【広告】**相続**のこと **借金**のこと **会社登記**のこと

司法書士による生活問題相談

生活Q&A

消費者金融やクレジット会社と長年お付き合いされていたり、過去に借金を完済したことはありませんか？

「過払い金」が発生している可能性があります。今現在借金がなくても、過去10年以内に違法な金利を支払っていた場合、支払い過ぎていた利息を返してもらうことができます。

消費者金融やクレジット会社は、違法な金利をとっていることがあります。それが「過払い金」といわれるものです。

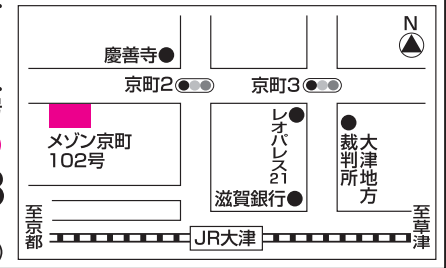
司法書士法人 宮・坂口合同事務所

滋賀県大津市京町1-1-47 メゾン京町102号

相談ダイヤル

Tel.077(511)3098

月曜～金曜・午前10時～午後5時
●代表司法書士 坂口航一郎（認定番号512072）



あなたの夢が拓きます

放送大学

4月入学生募集

出願期間：平成23年11月15日～平成24年2月29日

- 入学試験はありません。
- 大学卒業資格が取得できます。
- 自宅で学べます。
- 一科目だけでも学べます。

★出願書は無料でお送りします。
気軽にお電話ください。

放送大学 滋賀学習センター

☎ 077-545-0362

〒520-2123 大津市瀬田大江町横谷1-5
龍谷大学瀬田キャンパス内

残りわずか12区画

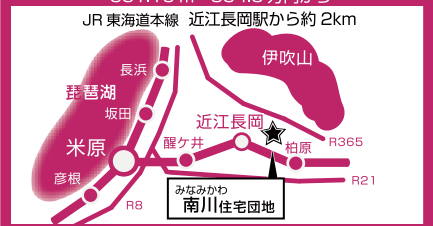
好評分譲中!!

秀峰伊吹山を一望

米原市
みなみかわ
南川
住宅団地

全71区画 ゆったりサイズ
331.15㎡ 834.3万円から

JR東海道本線 近江長岡駅から約2km



●お問い合わせ
米原市役所 伊吹市民自治センター
電話 (0749) 58-2221
詳しくはWebで 米原市 検索

ガスを安全にご利用いただくために **ウイズガス**

定期的な換気をお願いします。

ガストープや小型湯沸器などのガス機器をご使用のお客様へ。室内で換気不十分な状態で使用を続けると、ガスの不完全燃焼から一酸化炭素が発生し、中毒症状や、死亡事故に至る恐れがございます。

ガストープやガスファンヒーターをご使用の方へ
30分に1回、1分程度換気してください。

小型湯沸器、ガスコンロをご使用の方へ
必ず換気扇を回すか、窓を開けて換気してください。



Design Your Energy 暮らしの明日は お客様センター

大阪ガス ☎0120-8-94817

ど当地グルメ「ひこね丼」選手権 優秀賞3作品を紹介します

総計204件のご応募いただきました「ひこね丼」レシピ。多数のご応募ありがとうございました。

応募作品については、平成23年9月27日に開催した一次選考により10作品を決定しました。そして、11月22日に開催した二次選考会において、この10作品の中から優秀賞3作品を決定しましたので、ご紹介します。

問い合わせ先 困商工課 ☎30・6119番、FAX 24・9676番



▲2次選考会に臨んだ応募者

今後のスケジュール

①ひこね丼祭

当日限定で「ひこね丼」のお弁当販売するイベントを実施します。

日時 1月14日(土) 午前10時～午後2時頃(売り切れしだい終了)

場所 四番町スクエア

※午前10時にひこねちゃんも登場します。(雨天の場合登場しません)

②ひこね丼キャンペーン

協力店で「ひこね丼」を食べるとついでくる特製箸袋(のぼりと同じデザイン)を3枚集めると、ひこねちゃんグッズがもらえます。(先着3,000人。無くなりしだい終了)

期間 1月14日(土)～3月31日(土)

場所 各協力販売店

協力販売店を紹介します

- 詳細は、彦根市ホームページをご覧ください。
- ①あじわい和食堂 いろいろり(戸賀町)
- ②伊勢幾(錦町)
- ③おかずやさん(竹ヶ鼻町 ビバシティ彦根)
- ④グランドデュークホテル レストラン・アモール(佐和町)
- ⑤献上伊吹そば つる亀庵(佐和町)
- ⑥四季菜(大東町 アル・プラザ彦根)
- ⑦食彩酒楽善ZEN(川瀬馬場町)
- ⑧すし浜(佐和町)
- ⑨だいにんぐきつちん(平田町)
- ⑩株パリーヤ 惣菜部(長曾根南町)
- ⑪喫茶「帆船」(京町三丁目)
- ⑫夢京橋比内地鶏 ほっこりや(本町二丁目)



ひこねの赤どん



ひこね赤鬼丼

優秀賞を受賞した3作品



ひこねの赤どん

表紙の写真

平成23年12月6日、日本伝統の和楽器に親しんでもらうために、箏曲奏者とフルート奏者を講師に招いて演奏を楽しんだ後、生徒が箏の演奏を行う体験授業が西中学校でありました。

授業では、最初に講師が箏やフルート、しの笛の紹介をしながら実際に演奏しました。次に生徒たちは、講師から弾き方などを教わりました。

そのあと、「少年時代」を、講師はフルート・ピアノで生徒たちは箏で合奏し、和洋それぞれの音色を楽しみました。

人口と世帯数

平成23年12月1日現在

人口	112,409人	(+24)
男	55,520人	(+20)
女	56,889人	(+4)
世帯数	44,040世帯	(+29)

() 内は前月との比較